

議会だより



33.



おおぐち町民一日議会を開催

2~5

令和5年度当初予算を審議

6~9

一般質問

13~18

空き家対策、税制面での支援を

終活支援 独自のエンディングノート配布は

保育料の完全無償化を目指すべき ほか

議会あれこれ 地方公営企業会計勉強会を開催

19



大口町議会
ホームページ

No.236

令和5年4月21日

発行：愛知県大口町議会

住民の方が一日議員となって身近な問題について町長などに質問や提案をしました
(2月26日 大口町役場議場 おおぐち町民一日議会)

3月定例会の概要

3月定例会を3月2日から3月23日までの22日間の会期で開催しました。

○町提出（議案25件、同意1件）

【全会一致で可決】大口町一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正についてほか21議案

【賛成多数で可決】大口町国民健康保険税条例の一部改正についてほか3議案

※賛否の分かれた議案の詳細については11ページをご覧ください。

○議員・委員会提出（3議案）

【全会一致で可決】（議員提出） 政務活動費の交付に関する条例の一部改正ほか2議案

○一般質問 5人の議員が町政全般にわたり質問しました。【関連記事13～18ページ】

3月臨時会の概要

3月臨時会を3月31日に1日の会期で開催しました。

○町提出（議案1件）

【全会一致で可決】 大口町国民健康保険税条例の一部改正について

（主な内容）

国民健康保険の保険税負担の公平性の確保及び低所得層の保険税負担の軽減を図ることに伴う改正

令和5年2月26日、町制施行60周年記念事業の一つとして「おおぐち町民一日議会」を開催しました。

当日は6人の町民の方が「一日議員」となり、町長などに対して自分たちが住む地域の課題について質問したり、自身が考える対策やアイデアの提案をしました。

当日の様子はユーチューブの大口町議会公式チャンネル（「大口町議会」で検索）にて公開していますので、ぜひご覧ください。



おおぐち町民一日議会
二次元コード

氏名	質問項目	ページ
鈴木由美	デマンドバス運行の考えは リユースについて	3
津田三枝子	介護保険サービス 利用料の負担を1割のままに	
鈴木妙子	英語学習支援 新しい学習指導要領による対応は	4
水谷由美	シティプロモーション 定住・移住希望者へのサポートは	
尾上玲子	周知活動などで野良猫問題解決を	5
松本佳子	地域活動のなり手不足への対応は	

町制60周年記念事業
おおぐち町民一日議会を開催



デマンドバス運行の考えは 町長 様々な方向性を考えていきたい



おおぐち町民一日議会
「鈴木由美」議員一般質問動画



住民の方の足となるように、なるべく多くの方が利用しやすい路線としています

このほかリユースに関する質問もありました

問 コミュニティバスのバス停を公共施設などの前に限定し、運行ルートをシンプルにする考えは。

地域協働部長

「公共交通機関のない

まちに、住民の足としてバスを巡回させること」を目的に発足しており、なるべく多くの方が利用しやすいように路線を構成しているためご理解いただきたいと思います。

問 町長は、令和4年9月に大口中学校でデマンドバスについて言及された。現時点でどのように考えているか。

町長

新しいものにチャレンジしていく精神を子供たちに持つてもらいたいことを主眼に置き、その例えとして話をした。

デマンドバスを含めて様々な方向性を考えていきたいので、ご意見があればいただきたい。

介護保険サービス

利用料の負担を1割のままに

部長 国の動向を見つつ情報を集めたい



おおぐち町民一日議会
「津田」議員一般質問動画

問 令和6年度から始まる第9期介護保険事業計画では、サービス利用料の負担を2割にする案が出ている。気軽にサービスを利用できるように1割負担のままにできないか。

健康福祉部長

制度開始から22年が経過し、介護費用の総額が3・7倍に増えているため、制度継続のためには避けられない議論。

国の審議会では「負担が増える事が想定される方々の生活実態を調査し、影響を見極める必要がある」といった意見もあることから、国の動向をよく見ながら情報を集めたい。

問 ケアプランを有料化する案がでていますが、今まで通り無料にならないか。

健康福祉部長

国の専門部会で協議さ

れていたが、委員の意見が大きく分かれたため、「利用者に与える影響を包括的に検討すること」といった意見が付けられ、次期計画で検討するように見送られた。

こちらも国の動向をよく見ながら情報を集めたい。

英語学習支援

新しい学習指導要領による対応は

部長 教員間で英語の授業方法を検討中



おおぐち町民一日議会
「鈴木妙子」議員一般質問動画

問 2020年度から実施されている新しい学習指導要領への対応は。

生涯教育部長 英語を専門とすることが少数であることから、教員間で授業の方法を共有しながら準備して授業に向き合っている。

問 最近の英語教育において、フォニックスが大変注目されており、多くの小中学校で導入が進められているが、本町の取り組みは。

生涯教育部長 学校によって異なるが、現在も小学校の授業で行っている。

フォニックスとは

英語のアルファベットの綴り字と発音との間の規則を学ぶこと。

「band」という単語を用いてフォニックスの解説をする鈴木妙子一日議員（左写真）



シティプロモーション

定住・移住希望者へのサポートは

部長 第3期の活動と並行して取り組む



おおぐち町民一日議会
「水谷」議員一般質問動画



需要に対して供給は少なめ

問 現状、大口町に家を建てて住みたいと思われる方がいた場合、住宅地はあるのか。また、その需要と供給のバランスはどのような現状か。

まちづくり部長

本町には住宅を比較的自由に建てやすい市街化区域が町全体の約2割しかなく、区画整理事業などによって宅地化が進んだことで住宅を自由に建てられる土地は少なくなってきた。

問

第3期のシティプロモーション活動の戦略に、定住・移住したい人たちがスムーズに行動に移せるように必要な情報の提供や相談に対応する体制を整備し、定住・移住希望者の住宅取得をサポートする仕組みをつくらせたい。

まちづくり部長

必要な情報の提供や相談体制、住宅取得のサポートについて、まずは先行して住宅取得に対する経費の一部を補助する制度を設けているが、情報提供や相談体制の整備については、今後、第3期の活動と並行して取り組んでいきたい。



周知活動などで野良猫問題解決を

部長 TNR活動支援と室内飼い推奨を周知



おおぐち町民一日議会「尾上」議員一般質問動画

TNR活動とは
野良猫が繁殖しないように捕獲して（Trap）不妊手術を行い（Neuter）元の場所に戻す（Return）ことをいいます

問 「飼い猫は完全室内飼い」、「野良猫への餌やりはTNR活動後に言うこと」といった周知活動で野良猫問題の解決に取り組みないか。
まじむら部長 現在も年1回、猫の飼いを周知している。今後は、これまで以上に広報誌を活用してTNR活動の支援と、事故や感染症を防ぐためにも飼い猫の室内飼いを推奨していきたい。



問 令和4年6月からペットシヨップで販売される犬や猫には、飼育などの情報が登録されたマイクロチップの装着が義務化された。災害時などに迷子になつてしまった犬や猫が、速やかに飼い主の下へ戻れるようにマイクロチップリーダーを導入できないか。
町長 災害が起きたときになどに使えるような体制をつくっていききたい。



地域活動のなり手不足への対応は 部長 体制づくりを一緒に考えたい

問 地域自治組織の活動が「地域の課題解決の場」という本来の目的からずれている部分を感じる。これまでの活動を振り返り、どれくらいの町民に目的と活動内容を理解していただけているのか、町の見解は。
地域協働部長 地域の方々を見つめる協議や勉強会を重ねてきたが、認知度、理解度は個人個人により差があると認識している。



なかちいきさんぽの様子



スマートフォン教室の様子



おおぐち町民一日議会「松本」議員一般質問動画

問 地域の役員や委員のなり手不足が問題となっているが、行政の見解とこの問題に対して地域自治組織が果たす役割とは何か。
地域協働部長 多様な働き方や高齢者世帯の増加などが地域のマンパワー不足になっていると認識している。やりがいを持って少しでも地域活動に関わっていただける体制づくりを一緒に考えていきたい。

促進事業に約12億円

町内企業の再投資に補助金を交付～

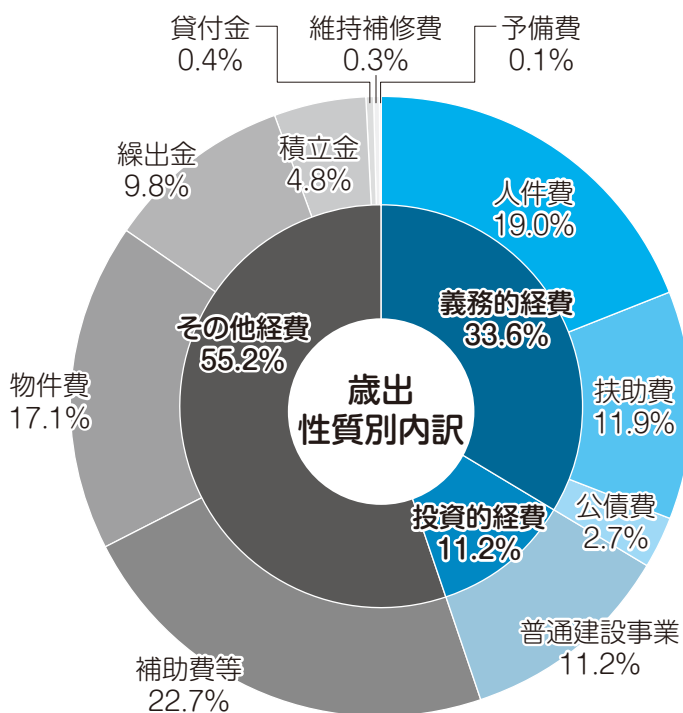
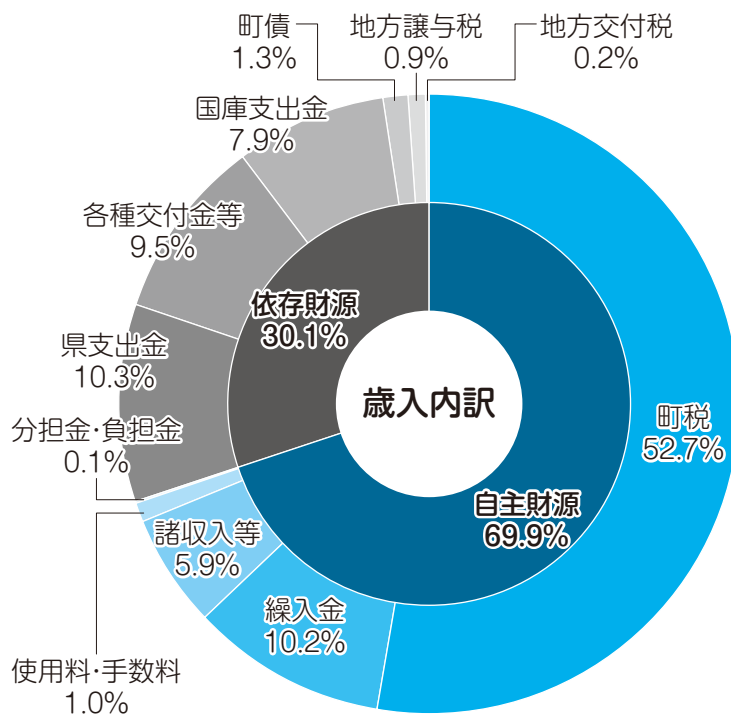
一般会計予算

将来を見据えた投資で過去最大の11億7千万円

対前年度13億5千万円(13.7%)の増額

歳入では企業収益の改善による法人町民税や、工場等の新増築による固定資産税の増加により町税が約5億円(9.2%)、町内企業再投資促進事業に対する補助金により県支出金が約3億6千万円(45%)、財政調整基金の繰入れなどにより繰入金が増加しています。

歳出では、職員が事務で使用するパソコンや住民情報などを扱う基幹業務用機器の更新などにより、普通建設事業費が約2億円(対前年度18.8%)、町内企業再投資促進事業(約7億円)により補助費などが約8億円(対前年度46%)増加、法人町民税の一定額を超えた分を基金に積み立てる本町独自のルールに基づく積み立てなどにより、積立金が約2億円(63.6%)増加しています。



令和5年度 一般会計 予算

町内企業再投資 ～企業の流出防止などのため

町内企業投資促進事業

継続

12億1269万円
(県補助金 6億634万円)

長年にわたり地域の経済・雇用の基盤を支えている企業の流出防止および雇用の維持拡大を図るため、町内企業の再投資に対して補助金を交付します。(関連記事8ページ)

子ども医療費

継続

1億6800万円
(国・県補助金 3931万円)

出生から中学生までの通院・入院医療費と高校生世代の入院医療費を助成対象としてきましたが、令和5年度から高校生世代の通院医療費を助成対象に加えます。

地方道路等整備事業

継続

2億2222万円
(基金繰入金1億1000万円 地方債1億円)

道路の改良により、安全で安心な生活環境を確保します。国道155号の4車線化に合わせた周辺道路の整備や、右折帯の設置、道路拡幅工事を行います。

西児童クラブ新設工事設計

新規

1790万円
(基金繰入金 1790万円)

西小学校区内にある2つの児童クラブ利用者が増え、定員を超える状況にあるため、西児童クラブを新設するための設計を行います。(関連記事8ページ)

遊具更新工事

新規

841万円

子どもをはじめ利用者の安全確保を優先するため、施設の安全性や機能が失われないよう遊具の更新を行います。

■対象

- ・複合遊具入替工事(小口城址公園)
 - ・滑り台入替工事(上小口西児童遊園)ほか
- (関連記事9ページ)

帯状疱疹ワクチン接種費用補助

新規

383万円

帯状疱疹及び帯状疱疹後神経痛の発症を予防することを目的に予防接種に係る費用の一部を助成します。

■対象

- ・50歳以上で本町にお住まいの方
- (関連記事8ページ)

令和5年度当初予算総額

(カッコ内は当初予算比。1万円未満切り捨て)

一般会計	111億7000万円(13億5000万円増、13.7%増)
特別会計	39億3770万円(8億3743万円減、17.5%減)
企業会計	13億6281万円(新設)
合計	164億7052万円(18億7538万円増、12.8%増)

※5年度より下水道事業が特別会計から企業会計に変更されました。

※特別会計には、土地取得特別会計、国際交流事業会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、次世代育成事業特別会計が含まれています。

質疑あれこれ

本会議での議案質疑、及び総務建設、文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

令和5年度一般会計当初予算

電算機器更新の必要性は

問 情報系及び基幹系のシステム運営事業では、ともにパソコン等の電算機器を一齐に更新する。3億2924万円と大きな額だが更新の必要性は何か。

答 機器が耐用年数（5年）を迎えることや、5年度から6年度にかけて国が進める標準システムへの移行と、住民情報を扱うシステム分をガバメントクラウド上へ移行する必要があるため、必要な機器一式を更新。



耐用年数により更新予定の事務用パソコン

ガバメントクラウドとは

国が提供する安全対策の施されたネットワークにより、基幹業務と呼ばれる住民基本台帳や税などの業務をオンラインで利用するサービスのこと

西児童クラブ新設の経緯は

問 西児童クラブ棟を西小学校敷地内に新設することについて、待機児童はいないとのことだが、新設することになった経緯と具体的な建設の場所や規模のほか、どんな機能を有した計画を立てているのか。

答 西児童センターの利用者が増え、本来の役割である自由来館や子育て支援にも影響が出るようになったため新設を計画した。建設場所は、現在西小学校改修工事の工事事務所を予定しており、木造2階建て約500㎡、通常利用として3部屋（定員各40人）のほか、一時利用などのため1部屋を設置する計画。

带状疱疹ワクチン助成の見込みは

問 带状疱疹ワクチン接種費用の助成はどの程度見込んでいるのか。

答 町内在住の50歳以上の方のうち、3%ほどの方を見込み319人分を計上している。

再投資促進事業の将来的効果は

問 町内企業再投資促進事業では、4社に約12億円を補助し、そのうち約6億円を町が負担するということなるが、将来的にどのぐらいのリターンを考えているのか。

答 建物の新増築の取得が約110億円、償却資産の取得に関するものが41億円ほどで、合計151億円の投資がされる見込み。

あくまでも推計だが、今回の151億円に対する固定資産税収としては約1億6千万円。

建物は、45年間かけて残存価額が20%になるまで減価償却をするため、来年度から45年後までの間に1億6千万円から3千万円に緩やかに落ちていく。

よって、この45年間で36億円から40億円程度の固定資産税収になるものと推測している。



利用者が増え手狭になった西児童センター



公園改修工事など計画の概要は

問 公園トイレ改修工事費200万円及び遊具更新工事費840万8千円について計画の概要は。

答 令和5年度は、小口城址公園のコンビネーション遊具の更新をはじめ、各公園の遊具を更新する。今後、9か年をかけて遊具を更新し、トイレの洋式化についても5年かけて対応する計画。

タブレットの修繕数とその内容は

問 小中学校のタブレットについて、破損した場合の修繕するよりも購入の方が安くなることと、今年度修繕した数とその内容は。

答 キーボードのキーが外れたとか、カバールの爪が折れてしまったといった内容の修繕で、費用は4台で約12万円。その他に17台の修理見積をしたが、概ね8万円前後の費用が掛かり、最も高いもので約18万円となったため購入することにした。破損の原因は落下による画面の破損やカバンの中で水筒の水漏れによるもの。

英会話活動の評価は

問 中学校の部活動に英会話を取り入れられて3年経つが、どのように評価しているか。

答 部活動終了後に、英語に興味にある生徒たちがオンライン英会話などを利用しながら勉強している。中には英検2級に合格する生徒もいると聞いており、その成果はあると認識している。



給食への物価高騰の影響は

問 物価が高騰しているが、給食の賄材材料費は不足しないか。

答 現在の給食費で収めることは厳しくなるかもしれないが、栄養教諭などと協力して献立を工夫するなど栄養摂取基準と質を保てるよう努力したい。なお、予算が不足する場合は補正予算で対応する。



設置から年数が経ち、老朽化しているため更新を予定している小口城址公園の遊具



画面の右半分が正常に表示できなくなったタブレット

条例改正

出生一時金を50万円に増額

(国民健康保険条例の一部改正)

国民健康保険の被保険者が出産したとき、分娩当たり現在は42万円を支給していますが、これを50万円に増額するために改正するものです。

条例施行日を遡及できないか

問 この条例は令和5年4月1日から施行される。例えば、この議案の提出日の3月2日に遡ることはできないか。

答 国の方針で4月1日になっていないため、施行日を遡ることはできない。



保険税率等を改正

(国民健康保険条例の一部改正)

被保険者を取り巻く状況や、被保険者の負担増に十分留意した上で、必要な保険税率等の改正を行うものです。

国保税はどの程度増えるのか

問 基本的には全ての人の保険税が上がるが、仮に同じ所得の場合どの程度影響があるのか。

答 令和4年11月末現在の試算では年間約4千円増える見込み。

大口北児童クラブの定員を変更

(放課後児童クラブ条例の一部改正)

利用者が増加傾向にあるため、施設の利用方法を見直し、受け入れ可能な児童の定員を増やすものです。

定員増により職員も増えるのか

問 北児童クラブの利用者急増のため定員を25人増やすが、そのために一時利用者の部屋を利用すること。今後、一時利用者のための部屋は確保されるのか。また、定員が増えることで職員も増員するのか。

答 現状、一時利用者もそれぞれの学年の中に入り、一時利用者の部屋自体も通常のクラブの1部屋として使っている。現在の状況に併せて改正するため、支援員を増員する必要はない。

補正予算

総額約4億2600万円を減額

(一般会計補正予算 第11号)

主に年度末を迎えて事業完了などにより予算額を減額するものです。

町内中小企業は苦しんでいないか

問 小規模企業等振興資金融資保証料返戻金の追加、セーフティネットの資金融資保証料の返戻金の追加など返戻金の発生は、繰上償還が借り換えが考えられる。今の経済状況で借り換えによる返戻金が発生しているならば、町内の中小企業も苦しいと思うが。

答 借り換えによるものが非常に多いという認識を持っている。これらの融資制度の据え置き期間が3年間あり、コロナが始まった令和2年に借り入れた企業が今年から返済が始まる。業績が回復しづらい場合に伴走型という融資に借り換えることで、さらにここから据置期間を5年間に伸ばすことができるため、この借り換えによってこの返戻金が生じているという例が非常に多い。



定例会で賛否の分かれた議案

○=賛成、×=反対 ※議長は採決に加わらないため空欄

議案等名称	吉田	江幡	佐名	鈴木	近藤	江口	岡	酒井	大竹	伊藤	丹羽孝	丹羽勉	齊木	倉知
① 国民健康保険税条例の一部改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
② 令和5年度一般会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
③ 令和5年度国民健康保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
④ 令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

賛否が分かれた議案の討論要旨は次のとおりです

① 保険税率等を改正

被保険者の負担増などに十分留意した上で、必要な保険税率等を改正。

(関連ページ 10)

国保税の増税中止を

反対

吉田 正

都道府県化してから5年連続の値上げ。

国保には様々な問題があるが、中でも子供が増えると負担額も増える制度は廃止すべき。

これ以上の値上げ中止を求める。

賛成

佐名かよ子

国保の税率は被保険者の負担増を抑えながら段階的に改定されており、今回の改正も負担増を最小限に抑えることが見て取れる。

国民健康保険の安定した運営を継続するために必要な改正。

② 5年度一般会計予算

(関連ページ 6～9)

誰もが納得できる説明を

反対

江幡満世志

歳出予算において説明が不明瞭なものや、事前に議会に説明又は報告があつてしかるべきものがあるなど、疑問に思うものがあるため、誰もが納得できる説明を。

将来を見据えた予算編成

賛成

江口昌史

企業誘致施策が着実に実を結んでおり、本町の財政基盤は強固なものになりつつある。

また、物価高騰により町民生活が影響を受ける中、子供の通院医療費助成を高校生世代まで拡大することや、出産子育て応援交付金の新設による子育て世帯の支援などは、将来を見据えた適切な予算編成と言える。

③ 5年度国保予算

5年度予算
19億2100万円

(対前年度1770万円
0・9%の増加)

国保税の引き上げ中止を

反対

吉田 正

同じ家族構成、同じ所得で国保税と協会けんぽの保険料を比較すると、国保税の負担は約2倍になっている。

これ以上、国保税の引き上げを行わないように。

賛成

伊藤 浩

被保険者の高齢化や医療の高度化により、1人当たりの医療費は増加傾向。

国保税は、持続可能な制度運営をするために重要な財源である。

予算の内容は保険財政の安定化と被保険者の健康を維持、増進する意図があると読み取れるもので妥当である。

④ 5年度後期高齢者予算

5年度予算
3億6755万円

(対前年度1507万円
4・3%の増加)

無職の高齢者の負担軽減を

反対

吉田 正

令和2年度までに均等割の軽減が縮小され、保険料が大幅に増加した。

高齢者の多くは無職の人たちであるため、このような人たちが均等割などで保険料を徴収すること自体が間違い。

賛成

近藤時男

75歳以上の医療費の約4割を現役世代が支えている。今後、団塊の世代が75歳以上になると医療費はさらに増えることが懸念される。現役世代の負担を軽減し、全ての世代が安心して医療を受けられるようにするために制度の見直しは必要。

当初予算の内容はそうした意図が読み取れる。

陳情

3月定例会に提出された陳情6件のほか、継続審査とした1件をそれぞれ所管の常任委員会で審査しました。紙面の都合上、採択されたものだけを掲載します。その他の陳情の件名については議会ウエブサイトにてご覧いただけます。

保育士配置基準改善を求める意見書の提出を求める陳情書

(採択)

陳情者

愛知保育団体連絡協議会
会長 岩崎 八十子



請願・陳情の
審査結果等は
こちらをご覧ください。

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2744.htm>
大口町ホームページ ⇒ 町議会
⇒ 請願、陳情一覧

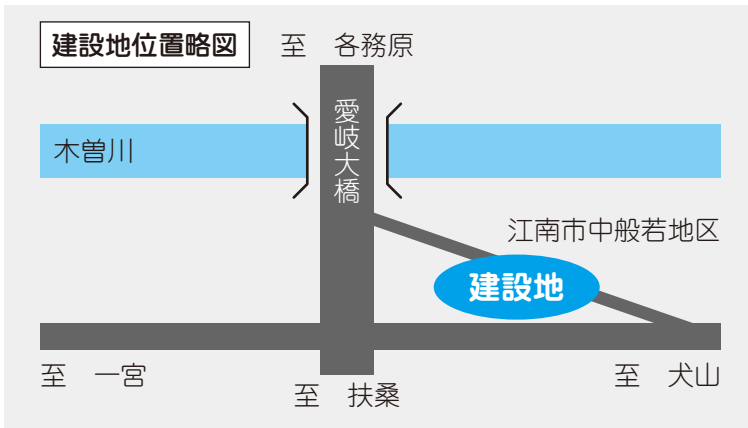


※提案イメージであり、実際の建物と異なる場合があります。

尾張北部環境組合 新ごみ処理施設整備運営事業 (令和5年度～29年度)

総事業費400億円
大口町の負担は25年間で約43億円

尾張北部環境組合(犬山市・江南市・大口町・扶桑町で構成)が江南市内に建設を予定している新しいごみ処理施設の建設工事及び運営事業者が決定したことにより、建設工事費と令和29年度までの運営費を合わせた事業費は、総額で400億300万円となり、本町の負担は約43億円となる見込みとことです。負担額は構成市町の人口及びゴミ投入量の割合により決められます。



尾張北部環境組合ごみ処理施設の概要

○建設工事落札者 三菱重工環境・化学エンジニアリング(株) 中部支店を代表企業とする13社

○施設建設工期 令和5年度～9年度

○供用開始 令和10年4月

○処理量

①エネルギー回収型廃棄処理施設(可燃ごみ所却施設):194トン/日(97トン/日×2炉)

②マテリアルリサイクル推進施設(不燃・粗大ごみ処理施設):14トン/5時間×1系列

○処理方式 全連続燃焼式ストーカ方式

※ストーカ式焼却炉とは、可動する火格子(ごみを攪拌、搬送する役割を持つ格子状の装置)を並べたストーカと呼ばれる燃焼装置の上にごみを投入して焼却する方式です。火格子が前進・後進を繰り返し、ストーカ上のごみを下流に送ります。

町政を問う

5議員が質問

ここが聞きたい!

大口町
ホームページ
「一般質問」



YouTube
チャンネル名
「大口町議会」



「一般質問」とは、町政全般にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

江口昌史 空き家対策、税制面での支援を…………… P14
所有者不明土地対策 国の法改正に対する本町の対応は

佐名かよ子 終活支援 独自のエンディングノート配布は…………… P15
携帯型緊急通報装置の導入を

岡孝夫 交通安全対策 もっと危機感を持った対応を…………… P16
町ホームページ 未更新情報の定期的な見直しを

江幡満世志 学校給食費を無償に…………… P17
江南厚生病院へのバス 乗り継ぎへの配慮は

吉田正 保育料の完全無償化を目指すべき…………… P18
補聴器購入補助への見解は

追跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

登下校の安全見守りの担い手は

丹羽孝

問 登下校時の安全見守りは学校以外が担うという文科省の方針に対し、誰がそれを担うのか本町の考えは。

答 強制力や責任は求めないという前提で、地域の方とか周りの大人が善意で見守っていただければと考えている。

強制力や責任は求めないという前提で地域の方や周りの大人が善意で見守っていただけたらとの考えに変わりはない。

質問者の満足度

がんばれ

北小前の交差点では登校時に通過車両のガードレール接触事故が年に何回も発生。地域の善意だけで安全確保は難しいので、町が主体となって安全対策を。

带状疱疹ワクチン接種の助成を

佐名かよ子

問 国の審議会では带状疱疹ワクチンの定期接種化を検討中で、助成する自治体が増加傾向にある。本町もワクチン接種費用を助成する考えはないか。

答 国で定期接種化が検討されているが、期待される効果や導入年齢は引き続き検討が必要とされているため、国の動向を注視していきたい。

令和5年4月から50歳以上の町民の方を対象に、生涯に1度だけ生ワクチンまたは不活化ワクチンのいずれか一方の接種費用を助成する。(関連記事8ページ)

質問者の満足度

にっこり

接種費用が高額なため、接種をためらっていた方から喜びの声が寄せられています。

こうなった

令和4年3月定例会

空き家対策、税制面での支援を

部長 解体後の土地は雑種地で課税



令和5年3月定例会
一般質問(江口議員)

問 人口減少や住宅の供給過剰により、今後も管理不全の空き家等が増加することが予測されるが、本町の現在の空き家数は。

まちづくり部長 令和5年2月1日現在で空き家と推定できる建物の数は112件。

問 これまでに大口町空き家バンクでの成約件数は、どれくらいあったか。

まちづくり部長 空き家バンク創設以降、5件の登録があり、すべて成約につながっている。

問 空き家が増えている原因の一つに宅地の税制上の優遇が要因になっている。

他の自治体では、解体した際の固定資産税の上昇を軽減しているところもある。

本町でもこうした税制面での支援ができないか。

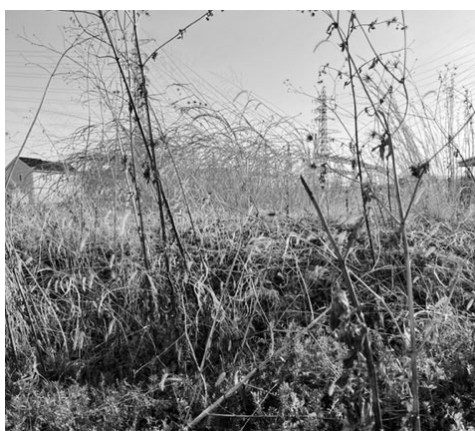
まちづくり部長 本町では、後の更地に対する固定資産税の課税は、宅地ではなく雑種地として扱っている。

このため、空き家解体後に土地だけの課税になる場合にも変わっても、固定資産税の急激な上昇が抑えられている。

所有者不明土地対策

国の法改正に対する本町の対応は

部長 国作成のパンフレットなどで周知



所有者不明になると管理されずに荒れた土地になることも(写真はイメージ)

問 本町には、課税されるべき所有者不明土地がどれくらい存在しているのか。

総務部長 町で把握している宅地の所有者不明土地は、3筆で356・82㎡ある。免税点未満の農地については把握していない。

問 所有者不明土地の発生は、相続登記や住所変更の登記がされないことが主な要因。

国は、令和6年4月1日より、不動産登記法を改正し、相続登記や住所変更登記の申請を法で義務づけることになっているが、本町の対応は。

免税点とは
同一市町村内にあり、同一人が所有する固定資産の課税標準額の合計が、法律によって定められた金額(土地、建物、償却資産別)に満たなければ課税されない金額のこと

総務部長 町としては、所変更登記が必要となる死亡や転居等の機会を捉え、国が作成したパンフレットなどを税務課や戸籍保険課で配布しながら周知・啓発を行っていく。



終活支援

独自のエンディングノート配布は

部長 自身に合うものを選ぶのが良い



令和5年3月定例会
一般質問(佐名議員)

一般質問

佐名かよ子

問 これまでの医療・介護・年金などの高齢者支援に加え、終活の支援も必要になると考える。本町の終活支援の必要性に対する考えは。

健康福祉部長

終活は高齢の方々にも理解していただくことが大切であり、多くの方に啓発していく必要があると考えている。

問 独自のエンディングノートを作成して配布する自治体が増えているが、本町の考えは。

健康福祉部長

相続、家、株式、ローンなど、必要な項目は人によって様々だと思われる。

現在、様々なエンディングノートが市販されており、また、ネットでも無料で利用できるものもあるため、ご自身で利用しやすいものを選んでいただく方が良く考えている。



携帯型緊急通報装置の導入を

部長 広く普及した機器の活用を優先

問 単身高齢者、高齢者世帯は年々増加している。緊急通報装置は、緊急時に高齢者等の見守りに大変有効なツールと考えるが、設置者数が減少している。今後、どのように取り組んでいくか。

健康福祉部長

貸し出し希望者の減少

は、携帯電話の普及とその機能に緊急電話機能が備わっているためと推察。しかし、緊急通報装置を必要とする方もいると思われるので、各事業所のケアマネージャなど高齢者に関わる機会の多い職種の方に、必要に応じて案内してもらおう。

問 固定電話を設置していない方でも利用できる携帯型緊急通報装置を導入する考えは。

健康福祉部長

60歳以上で9割、70歳

以上でも7割の方がスマートフォンを所有しているとの調査結果がある。

まずは、広く普及している機器の活用を優先し、高齢者の方々の意見を伺うとともに先進市町の状況も注視しながら、緊急通報装置の在り方を検討していきたい。



固定電話回線をお持ちでない方でも利用できます

交通安全対策

もつと危機感を持った対応を

部長 再考すべきところは再考していく



令和5年3月定例会
一般質問(岡議員)

問 昨年の自転車乗用中の交通事故死者数は、本町は県内69市区町村中、ワースト4(人口1万人あたり)。同じく、自転車利用者が第一原因となった事故発生件数でも、本町はワースト3だが。

問 現状の対応で充分なのか、何をすべきか。

地域協働部長 「交通ルール順守意識」

何ができるのかなど、従前からの対応を踏襲するのではなく、再考などを含めもつと危機感を持つて対応すべき。

は、地道な啓発活動や交通指導などから醸成されていくので、劇的な状況改善は望めないかもしれないが、再考などを含め取り組んでいく。

地域協働部長 自転車利用者が第一原因となった事故発生件数は、平成27年のワースト1以来、芳しくない状況が続き、様々な対策を講じている。



「注意一秒 怪我一生」
「後悔先に立たず」ですよ

町ホームページ

未更新情報の定期的な見直しを

総務部長 今後は掲載期間の設定などする

問 ホームページは最新の情報を幅広く、タイムリーに、かつ、役所の休業日でも24時間情報を提供できる媒体として欠かせない存在だが、幾つかの情報で未更新などがあった。情報の陳腐化などを放置しないよう、定期的な見直しを行うなどが必要では。

問 移住者・定住者向けのポータルサイトの新設は。(本町住民にとっても有用な情報提供の場になるのでは)

情報管理に不十分な状況があった。今後、期間が伴う内容には、掲載期間を設定するとともに、内容に変更がないかなどを確認していく。

まちづくり部長 おおぐち宣伝部、まちねっと大口と毎月行っている打ち合わせ会の議題として取り上げ、「住民発」という手法で、どのように発信していくか検討していきたい。



これって、最新の情報なのかなあ？



学校給食費を無償に

部長 町の財政運営を考えると難しい



令和5年3月定例会
一般質問(江幡議員)

一般質問

江幡満世志

問 今年度及び次年度に、保育園及び小中学校で給食費を無償化している県内の自治体はどれくらいあるか。

生涯教育部長

愛知自治体キャラバン

の報告によれば、無償は、豊根村のみ。安城市、岩倉市、扶桑町は第3子以降を無償にしている。保育園の給食費については、新城市、東浦町、東栄町、豊根村の4市町村が無償化している。

問 本町でも給食費の無償化を。

生涯教育部長

町の財政運営を考えると、従来の施策を維持したいが、その充実や新規施策への対応は難しい。

一方で、家庭の経済的格差による義務教育への影響を少しでも食い止める施策の検討・実施を優先し、取り組んでいるところ。



本町は半額を補助して保護者の負担を軽減

江南厚生病院へのバス

乗り継ぎへの配慮は

部長 乗り換えには配慮している

問 江南厚生病院までコミュニティバスを乗り入れることについて、近隣市町と協議して検討できないか。

問

江南厚生病院までコミュニティバスを乗り入れることについて、近隣市町と協議して検討できないか。

問

乗り入れが難しくければ、乗り継ぎしやすきように配慮することはできないか。

地域協働部長

町コミュニティバスから江南厚生病院へは、約30分に1本の布袋駅発江南駅経由の名鉄バスに乗り換えることができる。

また、総合犬山中央病院へは、「さくら総合病院前」のバス停から1日6便の犬山市コミュニティバスに、小牧市民病院へは、「東海理化前」及び「藤ノ木橋」バス停から1日9便のこまき巡回バスに、それぞれ乗り換えることができるようになっている。

地域協働部長

平成24年度に他市町と

担当者レベルで協議したことがあるが、公共交通に対する考え方に温度差があった。

そのため共同運行することは難しいと判断され、それ以降の協議は行われてない。

他市町との情報共有は重要であると考えられるため、今後、積極的に行っていくたい。



乗り継ぎに配慮されたタイヤとなっています

保育料の完全無償化を目指すべき

部長 子育て拠点の整備などを優先



令和5年3月定例会
一般質問(吉田議員)

問 3歳未満児の保育料は、住民税非課税世帯は無償だが、課税世帯は無償ではない。

全ての保育料を無償にしないと少子化対策にはならないと思うが、検討したことはあるのか。

健康福祉部長 少子化対策の1つとして、3歳未満児の保育料を住民税非課税世帯は無償とすることは有効と考

える。しかし、現時点では子供を中心とした子育て支援拠点の整備や質の高い保育を展開することが重要と考えているため、課税世帯も無償にすることは検討していない。



補聴器購入補助への見解は

部長 高齢者が増える状況で助成は困難

問 耳が悪いと言われたら、早い段階で補聴器に慣れるようにすることが大事なことだと思う。

WHOは、聴力レベル41デシベル以上から補聴器の装着を推奨しており、日常生活に支障をきたさないように、補聴器をつけることによって、解決できることもあると思う。

そういうきっかけにするうえで補助制度があると思うしやすと思うが、町の見解は。

健康福祉部長 日本耳鼻咽喉科学会が推奨する「聞こえの検査」や「聞こえをサポートする補聴器の利用」について、その有効性は理解している。しかし、将来的に高齢者が急増する現状を踏まえると、継続的な助成には慎重にならざるを得ない。

まずは、加齢性難聴の予防として、規則正しい生活、栄養バランスのとれた食事の摂取、適度な運動や社会参加などの生活習慣病予防や重症化予防に取組んでもらえるように啓発を続ける。

聴力レベル

～41デシベルの聞こえ方は～

聴力レベルの40～69デシベルは中等度難聴に分類され、普通の大きさの声の会話が聞き取りにくく感じられるため、補聴器の装着が推奨されるとのことです

議会 あれこれ

町制施行60周年を祝福

令和5年3月26日（日）に町制60周年記念式典が開催され、議員も来賓として出席し、参加者の皆さんと一緒に大口町の誕生60周年を祝いました。



議会を代表してお祝いの言葉を述べる齊木議長

また、その記念行事の一つとして、五条川に新しく架けられた木製の「花見橋」の渡り初め式にも参加させていただきました。

地方公営企業会計勉強会を開催

令和5年度から町の下水道事業の会計方式が従来の官庁会計と呼ばれる方式から変更されることに伴い、令和5年3月3日、公認会計士・税理士の林氏を講師に迎えて、地方公営企業会計の勉強会を開催しました。

当日は、企業会計の基本ともいえる貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書などの主要な財務諸表の説明を受け、それらを用いた財務分析の手法などを学びました。



3議員が自治功労者表彰を受賞

全国町村議会議長会から、自治功労者表彰は、在職15年以上の議員に対し、長年にわたって地方自治の振興・発展に寄与したとして贈られるものです。

吉田正議員、岡孝夫議員、丹羽勉議員に自治功労の表彰がされたことから、それぞれの議員に対して、齊木一三議長から表彰状が伝達されました。

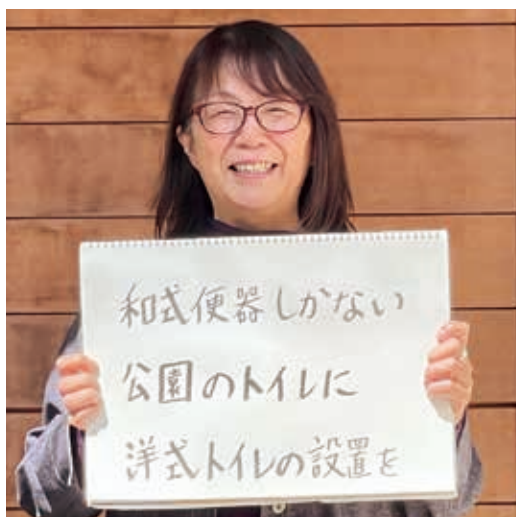


吉田正議員は在職27年以上、丹羽勉議員及び岡孝夫議員は在職15年以上により、表彰されました

まちかどインタビュー

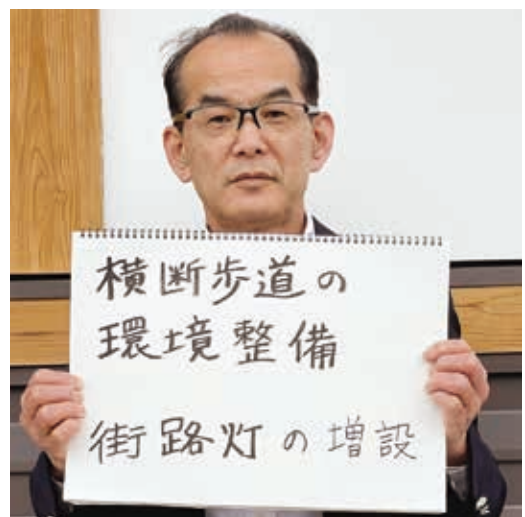
～大口町に期待することは?～

まちかどインタビューでは、毎号2人の住民の方から「大口町に期待すること」について一言を書いていただき、その思い（または理由）を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



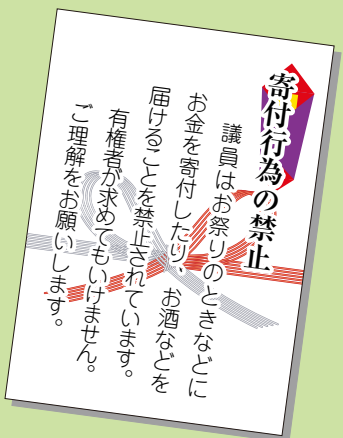
公園にはベンチや遊具もあり近隣住民や子供たちの憩いの場となっています。子供や足腰の弱い高齢者も利用しやすいように洋式トイレの設置をお願いします。
(関連記事9ページ)

(木村さん 豊田地区)



町内の横断歩道が薄くなっているため見づらいです。また、夜の横断歩道も見やすくなるように街路灯の設置をお願いします。

(榎原さん 余野地区)



会議録が閲覧できます
<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>

6月定例会予定

- 6月 2日(金) 開会・提案説明
- 6月 6日(火) 一般質問
- 6月 7日(水) 一般質問
- 6月 9日(金) 議案質疑
- 6月13日(火) 総務建設常任委員会
- 6月15日(木) 文教福祉常任委員会
- 6月21日(水) 討論・採決・閉会

※日程は、変更になる場合があります。

議長	齊木 一三
副議長	丹羽 孝
委員	岡 孝
委員	江幡 満世志
委員	佐名 かよ子
委員	江口 昌史
委員	大竹 伸一

6月定例会の傍聴について ※委員会を除く

新型コロナウイルス感染予防のため傍聴をご遠慮いただく可能性があります。その際は、Youtubeの大口町議会公式チャンネルにて生中継を行います（※町ホームページ⇒町議会⇒お知らせ）。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。